



令和3年度

石綿関連疾患診断技術研修会

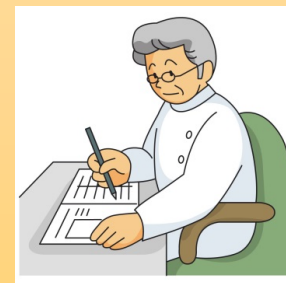
(認定産業医の単位取得対象の研修)

# 研修の趣旨・目的

- 石綿関連疾患<sup>(※1)</sup>の診断や石綿ばく露所見<sup>(※2)</sup>の判定には、エックス線写真の読影や病理診断等が必要であり、その判断が困難な事案が多く、疾患の診断には、医学的な知識・経験に加え、石綿ばく露等についての知識も必要です。



- 呼吸器系の疾患を取り扱う医師や産業医などの医療関係者を対象に、
  - ①新たな医学的知見や診断技術の向上を踏まえた石綿関連疾患の診断方法
  - ②石綿ばく露所見に関する読影・検査方法
  - ③労災補償上の取扱いなどの内容について講義・実習を実施します。



(※1) 石綿関連疾患とは、①中皮腫、②肺がん、③石綿肺、④びまん性胸膜肥厚、⑤良性石綿胸水のことです。

(※2) 胸膜プラーク、石綿小体などのことです。

# 研修内容

## (1) 基礎研修(全20回予定)



- ①石綿に関する一般的知識
- ②石綿ばく露の把握方法
- ③石綿による疾病の労災補償制度 等

所要時間は2時間程度です。

## (2) 読影研修(全24回予定)



胸膜プラークを含む石綿関連疾患に関する胸部画像の読影実習

※受講者に所見をご指摘いただくディスカッション形式で行います。

※読影実習はDICOMで行います。

所要時間は2時間程度です。

(3) 中皮腫パネル (未定)

(4) 石綿小体計測講習会 (未定)

※基礎・読影研修ともに認定産業医の単位取得(2単位)対象の研修です。

※基礎・読影研修の日程はリーフレットをご参照ください。

# 参加者の資格・条件及び申込方法



## 【資格・条件】

### I. 基礎研修

呼吸器系の疾患を取り扱う医師や産業医など

### II. 読影研修

呼吸器系の疾患を取り扱う医師や産業医など

※基礎研修のみ、または読影研修のみの参加も可能です。

## 【申込方法】

開催先の産業保健総合支援センターまでお問い合わせください。

# 令和元年度実施の研修参加者のアンケート結果

- ・ 研修有用度について  
「有用である」「概ね有用である」が **98.6%**
- ・ 研修満足度について  
「有意義であった」「非常に有意義であった」が **98.5%**
- ・ デジタル画像を用いた実習方式について  
「わかりやすかった」「まあまあわかりやすかった」が **92.2%**

## 参加者から寄せられた意見

- ・ 画像読影の講義の後に読影実習を行うため、とても理解できました。
- ・ 様々なタイプの中皮腫の画像読影実習ができて、大変勉強になりました。  
ありがとうございました。
- ・ 石綿を扱う事業所の健診を行うことがあるので、読影のポイントを聞くことができたのは有意義でした。

研修内容などでご不明な点などございましたら  
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

独立行政法人労働者健康安全機構

勤労者医療・産業保健部勤労者医療課

労災疾病対策班

担当 河村

TEL 044 - 431-8641

(電話でのお問い合わせの場合：平日9：00～17：00)

F A X 044 - 411-5531

E - m a i l k e n k y u @ h o n b u . j o h a s . g o . j p

---

みなさまのご参加を  
お待ちしております！

独立行政法人  
労働者健康安全機構

